

・43期わが社の運輸安全マネジメントの取り組み (平成29年9月1日～平成30年8月31日)

・わが社の事故防止のための安全方針

- ・安全輸送を極めるため、今一度交通ルールを厳守する
- ・安全輸送を極めるため、安全作業の重要性を周知する

・社内への周知方法

- ・安全方針を掲示および配布する
- ・創立記念日で発表する

・安全方針に基づく目標(43期の安全目標)

- ・乗車前車両回り1周
- ・速度超過運転の撲滅！！
- ・人身対物事故ゼロ！！
- ・荷扱い時の事故ゼロ！！

・目標達成のための計画(43期の安全計画)

安全教育計画 ①安全運転講習の受講を計画する
②年間計画表に沿って、外部講師を招いての講習会を計画する
③タイヤ止めの再々徹底

安全車両計画 ①運行前点検のより一層の徹底を継続する
・毎週月曜日のオイル、水の点検の徹底
②パワーゲート講習会の実施
③3か月点検の徹底
④荷崩れ防止のための装備品を充実させる

・わが社における安全に関する情報交換方法

- ・定期的にDrとのミーティングで、安全に関する情報交換を行う
- ・毎月1回の朝礼、掲示
- ・アンケートの実施

・わが社の安全に関する反省事項

- ・43期の内部チェックは44期10月を予定。問題等の結果は後日社内に掲示および社員に配布する。
- ・重大事故につながりかねない事故が2件発生した

・反省事項に対する改善方法

- ・43期、内部チェックにより把握した問題点の改善方法を、後日HPに掲載、社内に掲示及び社員に配布する
- ・安全教育・危険予知トレーニングの機会を増やし安全意識を高める

・わが社の安全に関する目標達成状況

- ・42期(平成28年9月1日～平成29年8月31日)目標

- ①乗車前車両回り1周
- ②日常点検の徹底
- ③人身事故ゼロ、労災事故ゼロ！！
- ④車両事故、商品破損ゼロ！！

- ①まだまだ周知徹底されていない
- ②個人の意識の差が見られた
- ③労災事故はゼロであったが人身事故が1件発生した
- ④残念ながら車両事故、誤配が数件発生した(内訳は以下に)

リフトの爪のさしが甘く商品が落下－1件
リフトの爪で商品を破損－1件
左折時にパレットと接触し破損－1件
転落事故－1件
誤配－数件

件数は41期に比べ激減したが、会社の屋台骨を搖るがす事故が発生した。この事故のことを教訓に、43期は無事故で乗り切る努力を惜しまない

・わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故

- ・42期(平成28年9月1日～平成29年8月31日) 1件

・わが社の事故に関する情報

- ・42期(平成28年9月1日～平成29年8月31日)に重大事故(転落)が1件発生した

井上運輸倉庫株式会社 本社営業所

代表取締役 井上 算